

障がい者アスリート競技力向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体		①しあわせ福井スポーツ協会、②障がい者トップアスリート			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	①委託、②補助			事業 経過 年数					9 年			
補助率	②10/10 (上限あり)											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす (人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画 福井県障がい者福祉計画]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
福井しあわせ元気大会をピークに県強化指定選手は減少しており、若年層を中心に新たな選手獲得や育成・強化が急務となっている。						県強化指定選手数 H30 : 321人 R1 : 274人 R2 : 268人 R3 : 275人						
[事業目的] 「福井しあわせ元気大会」で培われた選手育成・強化体制の取組定着や、障がい者スポーツ振興による競技人口の拡大、新たな県強化指定選手の育成により、県内障がい者スポーツの競技力向上を図る。また、パラリンピック等の主要国際大会への出場を目指す本県在住の障がい者トップアスリートを多方面から支援を行う。これらの選手の活躍は同様の障がいを持つ方々にとっての大きな希望であり、このことにより障がい者スポーツの気運を高め、認知度向上を図る。												
[事業内容] ①障スポ強化対策事業 （１）強化指定選手の認定 福井県障がい者スポーツ大会の成績等により、有望選手やチームを強化指定 （２）強化対策 強化指定選手を対象に強化練習会、県外指導者による特別練習会、健常者チームとの練習試合・合同練習会、県外遠征等 ②障がい者トップアスリート応援事業 （１）全日本強化指定選手への支援（支援枠） ・対象者 日本パラリンピック委員会加盟競技団体強化指定選手等 ・対象経費 国際大会および強化練習にかかる自己負担経費、指導者招へい費、身体的ケア等にかかる自己負担経費 ・補助額 700千円/選手 【特別加算】①国際大会出場300千円/選手 ②介助者旅費200千円/選手 （２）福井県強化指定選手への支援（育成枠） ・対象者 福井県強化指定選手のうち、県内の各競技団体からの推薦があり、国内大会等への出場が見込まれる選手 ・対象経費 各中央競技団体等が主催する国内大会への参加にかかる自己負担経費等 ・補助額 200千円/選手 ③障がい者スポーツ大会開催費補助金 全国大会、ブロック大会を開催することにより、本県の障がい者スポーツの競技力向上と普及を図る。												
[受益者] 障がい者（健康上の理由でスポーツに関わることが困難な者を除く）						[想定される受益者数] 身体障がい者 36,228人、知的障がい者 6,938人、精神障がい者 7,287人 合計 50,453人 (R3.3現在)						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 障がい者スポーツ振興事業 (役割分担) 障がい者アスリート競技力向上事業において選手強化を行い、障がい者スポーツ振興事業において全国障害者スポーツ大会等に選手を派遣				
市町との連携状況						他県の状況		33都道府県でトップアスリートを支援する制度あり (29年度 埼玉県全国調査)				

障がい者アスリート競技力向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	①しあわせ福井スポーツ協会、②障がい者トップアスリート				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	①委託、②補助											
補助率	②10/10 (上限あり)											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	20,105	6,052				14,053	地域生活支援事業費等補助金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		23,605	20,512	20,514	20,867	20,105	障がい者トップアスリート応援事業 支援枠の減					
2月現計予算額の推移		23,605	20,512	20,514	15,283							
決算額の推移		23,371	17,098	14,061								
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度より障がい者トップアスリート応援事業開始 ・支援対象者の増減（支援枠の減、育成枠の増） 											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	国際大会出場数 (目標)	(12)	(14)	(14)	(14)	(14)	(15)	(20)	当事業を活用して出場した国際大会数			
	実績	15	8	0	0							
活動指標	トップアスリート応援事業支援対象者 (目標)	(12)	(14)	(14)	(14)	(14)	(15)	(20)	当事業の支援対象者数			
	実績	14	12	14	14							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により大会中止が相次ぎ、国際大会出場数0回 ・14名のトップアスリートの支援を決定 								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	762	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

障がい者スポーツ裾野拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託								事業経過年数	4 年		
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 学びを伸ばす(人材力) 〕				関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 福井県障がい者福祉計画 〕				
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
障がい者のスポーツ実施率向上を図るため、スポーツをより身近に感じ、気軽に体験・継続できる環境の整備が必要。						障がい者スポーツ体験教室参加延人数 H30 : 2,640人 R1 : 2,953人 R2 : 3,281人						
[事業目的]												
障がいの有無や性別、年齢に関わらず共にスポーツを楽しむことを通して、互いの理解を深め、障がい者の社会参加の促進や共生社会の実現を目指す。そのため、身近な環境で誰もがスポーツを楽しめる環境を整備し、スポーツ振興を通じた地域づくりを進める。												
[事業内容]												
I. スポーツ「融合の輪」拡大事業												
①「福井しあわせ障スポ☆運動会」の開催 … 福井しあわせ元気国体・大会のレガシーとして、障がいの有無、世代を超えた交流・融合を推進し、誰もが楽しむことに重点を置いたイベントの開催												
②障がい者スポーツ出前講座の開催 … 障がい者スポーツの理解・啓発を進めるため、県内の障がい者トップアスリート等が小学校や中学校等に出向き出前講座を開催												
③障がい者スポーツ指導員の養成 … 地域において障がい者スポーツ理解し指導ができる人材を育成するため講習会等を開催												
④障がい者スポーツ情報発信 … 障がい者スポーツに関する行事案内や活動情報を発信												
II. 障がい者スポーツ「はじめの一步」支援事業												
①総合型地域スポーツクラブ支援 … 県内各地の総合型地域スポーツクラブにおいて障がい者も参加できる活動を支援												
②障がい者スポーツ体験教室開催 … 障がい者福祉団体等が行う体験教室を支援												
[受益者] 障がい者(健康上の理由でスポーツに関わることが困難な者を除く)						[想定される受益者数]						
						身体障がい者 36,228人、知的障がい者 6,938人、精神障がい者 7,287人 合計 50,453人 (R3.3現在)						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 障がい者アスリート競技力向上事業 (役割分担) 障がい者がスポーツに触れる機会を確保しスポーツ実施率の向上を図る中で、障がい者競技スポーツを目指す選手が輩出される。この選手を障がい者アスリート競技力向上事業により育成・強化をしていく。					
市町との連携状況					他県の状況							

障がい者スポーツ裾野拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	委託								事業開始年度	R1 年度		
補助率									事業開始年度	経過年数 4 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,290	3,145			3,145	地域生活支援事業費等補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		7,440	7,402	6,541	6,290	障がい者スポーツイベントでの種目数の減少(「スポーツ・文化交流フェスタ」に統合)						
2月現計予算額の推移		7,440	7,402	5,122								
決算額の推移		7,439	4,155									
前年度までの主な増減理由	総合型地域スポーツクラブへの支援クラブ数の減											
[成果指標等の推移]												
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	成人(障がい者)のスポーツ実施率(週1以上)%	(目標) 実績	(40) 25.3	(40) 24.9	(40)	(40)	(40)	第2期スポーツ基本計画				
活動指標	県内各地域での障がい者スポーツ事業	(目標) 実績	(6) 6	(6)	(6)	(6)	(6)	毎年県内6地域(福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭)すべてにおいて障がい者スポーツ事業を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・福井しあわせ障スポ☆フェスタ開催 規模縮小、400名参加 ・初級障がい者スポーツ指導員養成講習会開催 21名参加 ・障がい者スポーツ出前講座開催 約2,500名児童・生徒参加 								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	251	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

障がい者eスポーツ普及促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[福井県障がい者福祉計画]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
障がい種類・程度によっては運動・スポーツを通じた社会参加が難しい者もいる。また、健常者との交流において障がいの有無がネックとなる場合もある。						障がい者を対象としたeスポーツ体験会・イベント・大会 県内開催実績なし						
[事業目的]												
年齢や性別、障がいの垣根が低く、誰もが楽しむことができるeスポーツに焦点をあて、障がい者がeスポーツを通じて活躍する場の提供や健常者との交流を深める機会を創出し、共生社会の実現を目指す。												
[事業内容]												
eスポーツ講習会・体験会の開催や障がい者施設を対象としたeスポーツ導入の環境を整備 ※福井県eスポーツ連合、福井県eスポーツ学生協議会(高校生や大学生等で構成)など、健常者のボランティアによる協力により事業を実施												
①eスポーツの講習会・体験会を開催 (対象) 障がい者福祉施設、特別支援学校、市町福祉担当課の職員など (内容) ・eスポーツの活用事例や障がい者への効果、メリット、利用にあたっての注意点等を紹介 ・eスポーツ [国体文化プログラム採用ソフトなど] を体験(操作方法等を学ぶ)												
②障がい者施設におけるeスポーツ環境の整備を支援 (対象) 障がい者施設 5施設(県内5地区×1モデル施設) (内容) ・eスポーツ設備の導入に必要な初期経費を支援 ・補助対象施設においてeスポーツによる障がい者への効果やメリットなどを検証												
[受益者] 県内障がい者						[想定される受益者数] 身体障がい者 36,228人、知的障がい者 6,938人、精神障がい者 7,287人 合計 50,453人 (R3.3現在)						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担			■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)			
市町との連携状況						他県の状況			・新潟県 障がい者福祉事業所を対象にeスポーツ体験会等を開催 ・愛媛県 障がい者を対象に機器貸出しやeスポーツイベント等を開催			

障がい者eスポーツ普及促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	しあわせ福井スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託									経過年数		
補助率	-									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,696	848			848	地域生活支援事業費等補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						1,696						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県主催以外の障がい者が参加可能なeスポーツイベント数 (目標) 実績					(1)	(2)	(4)	モデル施設等が自主・自立的にeスポーツに関する体験会や大会を開催し、障がい者同士・障がい者と健常者など様々な交流の機会を創出することで共生社会のきっかけとする			
活動指標	新規モデル施設数 (目標) 実績					(5)	(5)	(10)	県内全域でeスポーツを通じた交流が促進されるよう県内各地域（福井、坂井、奥越、丹南、嶺南）にモデル施設を設置			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県民スポーツ祭実行委員会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	18 年		
補助率	定額								□ 法定受託事務			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
シニア世代(60歳以上)の参加増						シニア世代(60歳以上)参加割合 約47%(R3.10現在) ・市町対抗の部 約23% 503人 ・交流の部 約64% 1,984人 合計2,487人						
[事業目的] 県民が気軽に参加でき、年間を通じて幅広いスポーツ分野で活動成果を試す場を提供することにより、スポーツを「見る、する、支える」人口の増加につなげ、生涯にわたって元気でいきいきとしたスポーツライフの実現を目指す。												
[事業内容] ○県民スポーツ祭の開催 県民が気軽に参加できるスポーツ活動の場、年間を通じてできるスポーツ体験の場を提供 ・総合開会式 ・市町対抗の部：市町代表選手による競技 ・高校の部：高校生による競技 ・中学校の部：中学生による競技 ・小学生の部：小学生による競技 ・交流の部：一般参加者による競技 ・障がい者の部：障がい者による競技 ・みんなでスポーツフェスタ ：親子で参加できる競技や障がい者スポーツ競技の体験会												
[受益者] 市町地域住民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		□ 無 ■ 有 事業名 県民体育大会、県スポーツ・レクリエーション大会 (実績) H16年まで、「県民体育大会」と「県スポーツ・レクリエーション大会」を開催。H17年度に2大会を統合し、「県民スポーツ祭」として県内最大のスポーツイベントとして開催				関連事業の有無・役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況		・市町が開催するスポーツイベント(体験会等含む)を「県民スポーツ祭協力事業」と位置づけ、広報活動などを強力して実施 ・市町対抗の部では、市町スポーツ協会で参加選手をとりまとめて申込				他県の状況		石川県：石川県民体育大会 富山県：富山県民体育大会				

県民スポーツ祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県民スポーツ祭実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,500				13,500							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		15,200	13,500	13,500	13,500	13,500						
2月現計予算額の推移		7,300	13,500	13,500	13,500							
決算額の推移		6,195	13,500	9,864								
前年度までの 主な増減理由	新型コロナウイルス感染拡大により、総合開会式の中止や各競技団体の判断で競技会を中止したものがあったため											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	参加者数 (目標)	(46,000)	(46,000)	(46,000)	(46,000)	(46,000)	(46,000)	(46,000)				
	実績	25,185	39,887	12,961								
活動指標	シニア世代参加者数 (目標)				(2,600)	(2,600)	(2,600)	(2,600)				
	実績				2,487							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
・新型コロナウイルスの影響により、総合開会式を中止、多くの競技団体が競技を中止または延期とした。 (参加者数：R1 39,887人、R2 12,961人、R3 23,311人) ・実施競技は新型コロナウイルス対策を徹底したうえで実施した。 (実施種目数：R1 158種目、R2 85種目)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県、競技団体等				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助								事業経過年数	10 年		
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]					
[解決すべき問題・課題] スポーツ実施率の向上を図るため、スポーツをより身近に感じ、気軽に体験・継続できる環境の整備が必要。						[問題・課題を表す客観的データ] 成人のスポーツ実施率(週に1回以上スポーツを実施) R3: 福井県 66.5%[参考値] 全国 56.4% R2: 福井県 56.0% 全国 59.9%						
[事業目的] スポーツ好きな児童を増やすとともに、子どもから高齢者まで、それぞれの体力や生活時間にあった運動習慣の定着を促進する。												
[事業内容] 1 県民 1 スポーツ普及 ○スポーツ参加の促進・・・企業研修会やショッピングセンターのイベントなどで出前講習会を開催 ○多様な指導者の養成・・・ニュースポーツの指導員および指導員を目指す人を対象に研修会を開催し、指導者の資質向上と競技の普及・発展を図る ゆるスポ・ニュースポ推進 ○大会等の開催の促進・・・ニュースポーツやレクリエーションスポーツの大会、体験会、出前教室等の開催を促進するため、開催経費を助成 (実施主体) 県レクリエーション協会加盟団体、県スポーツ協会準加盟・準々加盟団体等 (対象経費) 開催にかかる会場借上費、指導者報償費・旅費、消耗品費等 (補助額) 基本50千円/イベント 加算50千円/1項目(各項目での必要経費) ①参加者50人以上のイベント、②親子参加型(子育て世代対象)イベント、③障がい者参加型イベント ④シニア(60歳以上)参加型イベント 上限100千円												
[受益者] 市町地域住民、スポーツクラブ関係者、総合型地域スポーツクラブ会員等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (役割分担) 生涯スポーツ振興における「活動の場の充実」を図る上でクラブ・団体の育成が重要であり、総合型地域スポーツクラブに対する多様な支援については総合型地域スポーツクラブ支援事業で実施					
市町との連携状況	研修会等の開催などを各市町と協力して実施				他県の状況		石川県: いしかわ302スポーツ運動					

1 県民 1 スポーツ普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘			
事業主体	県、競技団体等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	定額													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,534					1,534								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移	4,738	1,367	1,367	1,367	1,534	・ゆるスポ・ニュースポ推進事業補助金の統合による増 ・スポーツチャレンジカード終了による減								
2月現計予算額の推移	4,738	1,367	1,367	1,367										
決算額の推移	3,910	914	970											
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スポーツ実施率 (%)	(目標) (58) (実績) 54.1	(58) 54.8	(65) 56.0	(65)	(65)	(65)	福井県スポーツ推進計画 R6目標 スポーツ実施率65%						
活動指標	スポーツチャレンジカード配布数	(目標) (20,000) (実績) 20,000	(20,000) 20,000	(20,000) 20,000	(20,000)									
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
令和3年度スポーツ実施率 66.5% [参考値] ※コロナ禍の影響により、体力・運動能力調査のために人を集めることができなかった市町自治体では、スポーツクラブ等で調査を実施。このため、運動実施率が例年と比較して増加								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

総合型地域スポーツクラブ支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	公益財団法人福井県スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R4 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	補助								事業経過年数	1 年		
補助率	定額								事業開始年度	1 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]					
[解決すべき問題・課題] 地域住民が気軽に参加できるスポーツ活動の拠点として、総合型地域スポーツクラブの機能を強化し、スポーツ実施率を向上を図る。						[問題・課題を表す客観的データ] 総合型クラブ会員数 R1 : 6,635人 R2 : 6,009人 R3 : 6,246人 成人スポーツ実施率 R1 : 54.8% (全国 : 53.6) R2 : 56.0% (全国 : 59.9) R3 : 66.5% (全国 : 56.4)						
[事業目的] 令和4年度から登録認証・制度の運用が開始されることに伴い、総合型地域スポーツクラブの持続的な活動を可能とするため、クラブの設立から運営まで幅広く支援を行う「総合型地域スポーツクラブ福井県連絡協議会」の新たな事務局を（公財）福井県スポーツ協会とし、総合型地域スポーツクラブを多方面から支援する。												
[事業内容] ①育成支援・・・先進クラブの代表者による事業展開や運営面での研修会等の開催 ②市町連携支援・・・行政と連携した事業運営を学ぶ研修会等の開催 ③登録認証支援・・・総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度の運用開始に伴う登録審査会の開催 ④機能強化支援・・・スポーツ体験イベントを開催する総合型地域スポーツクラブに対する補助 （内 容）ショッピングセンター等での体験イベント等の開催経費補助 補助率：定額 上限額：100千円 選定数：28クラブ （対象者）登録認証制度を申請し登録基準を満たすと判断される総合型地域スポーツクラブ ⑤クラブアドバイザー配置支援・・・総合型地域スポーツクラブへの巡回指導等を行うクラブアドバイザーを配置												
[受益者] 市町地域住民、総合型地域スポーツクラブ会員等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	□ 無 ■ 有 事業名 広域スポーツセンター事業 (役割分担) 生涯スポーツ振興のため、総合型地域スポーツクラブに関する諸事業は本事業で実施し、その他については、広域スポーツセンター事業が担当して互いに連携・協力					
市町との連携状況	各市町行政担当者とクラブ関係者を対象とした研修会等を開催し、市町連携の事業展開について検討等を行い、17市町との連携を推進					他県の状況	石川県：3,386千円 富山県：2,450千円 新潟県：15,080千円 岐阜県：44,989千円					

総合型地域スポーツクラブ支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	公益財団法人福井県スポーツ協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,987					4,987						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						4,987						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	総合型地域スポーツクラブ 会員数 (目標) 実績				(6,000) 5,761	(6,500)	(7,000)	(7,500)	福井県スポーツ推進計画 R6目標 会員数7,500人			
活動指標	登録認証数 (目標) 実績				(0) 0	(10)	(15)	(20)	総合型地域スポーツクラブ登録認証制度 令和4年度開始			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型地域スポーツクラブ会員数 R1 : 6,635人、R2 : 6,009人、R3 : 6,246人 ・ 成人のスポーツ実施率 R1 : 54.8%、R2 : 56.0%、R3 : 66.5%[参考値] ・ 総合型地域スポーツクラブ認知度 知らない : 60.1% (県民意識調査) 								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

スポーツ大会開催費補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘			
事業主体		競技団体等			事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H5 年度 経過年数 30 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	年度			
事業実施方法		補助													
補助率		定額													
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の魅力]			関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]								
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]									
スポーツを「みる」「する」「ささえる」機会の充実						・新型コロナの影響によるスポーツ活動の停滞 ・スポーツイベントの観客数減少 アスリートゲームズ 2021年 観客数1,600人 (当初見込 2,700人) 2020年 2,700人									
[事業目的]															
県内で開催される各種大会に補助し、県民がスポーツに興味・関心を持つ機会を充実し、地域のにぎわい、スポーツの振興を図る															
[事業内容]															
各種競技団体が行う大会開催に対して補助を行う。															
補助条件 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> (1) 対象となる大会 国際大会、全国大会、ブロック（中部、東海北陸、中日本、北信越）大会 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 補助金額のルール (1) 全国大会 300千円 (2) ブロック大会 100千円 (3) 国際大会、その他お成りを伴う大会 県内開催前例、先催県等を参考に決定 (4) 本県発祥のスポーツ大会 本県での普及度、知名度、貢献度を参考に決定 本県発祥の大会は100千円上乗せする (5) 大規模イベント・大会 3,000千円 </td> </tr> </table> (2) 大会の内容 ①競技の普及振興、競技力向上を図ることを目的としたもの ②本県発祥など、生涯スポーツの振興に貢献するもの ③県のイメージアップ、PRにつながるもの (3) 競技スポーツ、生涯スポーツを問わず、実施主体（補助事業者）が （公財）福井県スポーツ協会に加盟していること													(1) 対象となる大会 国際大会、全国大会、ブロック（中部、東海北陸、中日本、北信越）大会	補助金額のルール (1) 全国大会 300千円 (2) ブロック大会 100千円 (3) 国際大会、その他お成りを伴う大会 県内開催前例、先催県等を参考に決定 (4) 本県発祥のスポーツ大会 本県での普及度、知名度、貢献度を参考に決定 本県発祥の大会は100千円上乗せする (5) 大規模イベント・大会 3,000千円	
(1) 対象となる大会 国際大会、全国大会、ブロック（中部、東海北陸、中日本、北信越）大会	補助金額のルール (1) 全国大会 300千円 (2) ブロック大会 100千円 (3) 国際大会、その他お成りを伴う大会 県内開催前例、先催県等を参考に決定 (4) 本県発祥のスポーツ大会 本県での普及度、知名度、貢献度を参考に決定 本県発祥の大会は100千円上乗せする (5) 大規模イベント・大会 3,000千円														
[受益者] 県スポーツ協会に加盟する競技団体とその加入者						[想定される受益者数] 75,000人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スポーツイベント開催支援事業 (役割分担) 当該事業は原則、単年度限りの補助であるが、スポーツイベント開催支援事業は、新規性・継続性がある大規模イベント等が対象となっており、入場料等による自立化を促すため、開催初期の支援を複数年行うもの							
市町との連携状況	-					他県の状況		-							

スポーツ大会開催費補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	競技団体等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H5 年度 経過年数 30 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,500			(繰入) 500	3,000	スポーツふくい基金繰入金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		200	700	1,300	2,800	3,500	大規模イベント・大会枠（上限3,000千円）の新設に伴う増					
2月現計予算額の推移		200	700	300	2,700							
決算額の推移		200	700	300								
前年度までの 主な増減理由	補助大会件数・補助額の変動											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								定量的に検証できるものがなく設定が困難			
活動指標	補助件数交付件数	(1) 1	(3) 3	(5) 4	(4) 3	(4)						
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
5件の開催予定に対し、4件の補助を実施（1件は新型コロナの影響により中止）				競技団体からの要望に基づき、4件（全国大会2件、ブロック大会2件）の補助を実施予定				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

スポーツまちづくり推進事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘			
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度			
事業実施方法	補助														
補助率	1/2														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [まちづくり 政 策 [文化・スポーツが福井の活力]]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]								
[解決すべき問題・課題] 福井国体やオリパラの開催により醸成された各市町のスポーツに対する機運の盛り上がりを活かし、新幹線開業に向けて、スポーツによるまちづくりを進めていく絶好の機会を逃さぬよう、市町事業に財源的な支援が必要						[問題・課題を表す客観的データ] R3年度開催大規模全国大会・イベント等（選手・観客1,000人以上）7件（見込含）									
[事業目的] 全国大会や世界大会の開催、代表チームのキャンプ誘致等の効果を、地域の特色としてまちづくりにつなげるため、新たに推進プランを策定し、プランに基づく事業を実施する市町をモデル地域として集中的・継続的に支援する。															
[事業内容] (1) 推進プラン策定 大規模大会等を実施後、その効果を継続するため、指導者の育成や競技人口の増加にかかる取組、交流人口の増加につながる事業、まちなかの景観整備など、課題解決や地域の特色づくりに資する事業を実施する「スポーツまちづくり推進プラン」を策定する。 ・ 推進計画には以下の3つの分野の実現に向けた事業を記載 ①交流人口増加…大規模大会の開催、独自大会の創設などによる交流人口の増加 ②裾野拡大 …指導者・選手の育成、体験教室開催、地元住民との交流事業 など ③機運醸成 …イベント開催、活動拠点の整備、関連グッズ開発など ・ 県が市町から募集し、一年度につき2市町のプランを認定 (2) 補助対象者 市町（補助対象者が競技団体等へ補助を行う事業も対象とする。） (3) 補助対象競技 全市町・全種目（新たなお家芸育成支援事業との重複事業は除く。） (4) 補助率 1/2 (5) 補助限度額 1つの計画あたり最長3か年度まで（計画認定年度を含む）合計15,000千円まで（ただし、一年度あたりの限度額は5,000千円まで）															
[受益者] 各市町						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	市町が主体となって、3か年の推進プランを作成し、県はプラン記載の事業について、重点的に支援する。					他県の状況	-								

スポーツまちづくり推進事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助									経過年数		
補助率	1/2									3 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	15,940	7,970			7,970	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			10,000	12,938	15,940	すでに事業が開始している4市町（越前市、坂井市、美浜町、高浜町）に加え、令和4年度から新たにスポーツまちづくり推進プランを策定し、事業を開始する市町（大野市、あわら市）が追加されるため						
2月現計予算額の推移			111	9,086								
決算額の推移			110									
前年度までの 主な増減理由	コロナ禍の影響により3市町（越前市、坂井市、美浜町）がR2年度に予定していた事業が実施できず、R3年度に持ち越したため、R3年度の事業費が増加											
[成果指標等の推移]												
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標)							各市町によって目標が異なるため設定が困難				
	実績											
活動指標	新規プラン認定市町数	(目標)	(2)	(2)	(2)			年に2市町ずつ新規プランを認定（3年間で計6市町）				
		実績	1	3	2							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価			実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
新規プラン認定市町数 R2：1件（コロナ禍の影響により越前市のみ） R3：4件（越前市、坂井市、美浜町、高浜町）			令和4年度において2市町の新規プランの認定を目指す				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

スポーツイベント開催支援事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘																																															
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度																																															
事業実施方法	補助																																																										
補助率	1/4~10/10																																																										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]																																																				
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]																																																					
スポーツを通じた地域活性化、交流人口の拡大						スポーツイベントの観客数減少 アスリートゲームズ 2021年 観客数1,600人（当初見込 2,700人） 2020年 2,700人																																																					
[事業目的]																																																											
県内外の人が、スポーツを「する」「みる」機会を創出することにより、交流人口の増加を図る。																																																											
[事業内容]																																																											
<p>全国規模のスポーツ大会や地域におけるスポーツイベントの開催を支援し、県民や地域の若者・街づくり団体・企業等が、トップレベルのスポーツに触れ、街なかで気軽にスポーツを楽しむ合える機会を増加させる。</p> <p>(事業内容) 競技団体等が実施するスポーツイベントの開催経費・誘致活動経費を支援 街なか設置型（街なかスポーツエリア設置支援）を新設 (補助率) 県10/10~1/4 (補助上限額) 200千円~3,000千円（最大3年間） (実施主体) 福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体、競技団体など</p>																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">補助対象者</th> <th rowspan="2">規模</th> <th colspan="2">1年目</th> <th colspan="2">2年目</th> <th colspan="2">3年目</th> </tr> <tr> <th>補助率</th> <th>上限</th> <th>補助率</th> <th>上限</th> <th>補助率</th> <th>上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観戦型</td> <td rowspan="2">福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体</td> <td>観戦者 1,000人以上</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">1/3</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">1/4</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> </tr> <tr> <td>観戦型連携枠</td> <td>観戦者 300人以上</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>参加型</td> <td rowspan="3">競技団体 民間団体 (NPO、学生含む)</td> <td>参加者 100人以上</td> <td style="text-align: center;">10/10</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1/3</td> <td style="text-align: center;">700</td> <td style="text-align: center;">1/4</td> <td style="text-align: center;">500</td> </tr> <tr> <td>応援型</td> <td>条件なし</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>街なか設置型</td> <td style="text-align: center;">500</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>													区分	補助対象者	規模	1年目		2年目		3年目		補助率	上限	補助率	上限	補助率	上限	観戦型	福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体	観戦者 1,000人以上	1/2	3,000	1/3	2,500	1/4	2,000	観戦型連携枠	観戦者 300人以上	1,000	-	-	参加型	競技団体 民間団体 (NPO、学生含む)	参加者 100人以上	10/10	1,000	1/3	700	1/4	500	応援型	条件なし	200	-	-	街なか設置型	500	-	-
区分	補助対象者	規模	1年目		2年目		3年目																																																				
			補助率	上限	補助率	上限	補助率	上限																																																			
観戦型	福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体	観戦者 1,000人以上	1/2	3,000	1/3	2,500	1/4	2,000																																																			
観戦型連携枠		観戦者 300人以上		1,000	-	-																																																					
参加型	競技団体 民間団体 (NPO、学生含む)	参加者 100人以上	10/10	1,000	1/3	700	1/4	500																																																			
応援型		条件なし	200	-	-																																																						
街なか設置型		500	-	-																																																							
[受益者]						[想定される受益者数]																																																					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)																																																				
市町との連携状況						他県の状況	佐賀県 補助率1/2 補助上限 国際大会 5,000千円 (3年間 計15,000千円) 国内大会 2,500千円 (3年間 計 7,500千円)																																																				

スポーツイベント開催支援事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/4~10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	16,958	8,479			8,479		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				11,358	12,558	16,958	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの継続実施分の増減に加え、新たに観戦型を新規で2件採択する ・街なか設置型 					
2月現計予算額の推移				5,012	7,813							
決算額の推移				4,252								
前年度までの 主な増減理由	新規採択事業・継続事業等の採択数による増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観戦型イベント来場者数 (目標) 実績			(10,700) 2,700	(12,700)	(12,700)	(12,700)	(28,200)	イベント来場者数の合計			
活動指標	補助事業採択件数 (目標) 実績			(2) 1	(3) 2	(6)			観戦型2件、参加型1件、応援型3件			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
新型コロナの影響により、観客数は伸びず、観客席の間隔確保等の必要性から当初の見込みの50%程度となった。 アスリートゲ-ムズ 2021年 観客数1,600人(当初見込 2,700人)				<ul style="list-style-type: none"> ・既採択事業は当初の補助率で採択し、継続して支援 ・街なかに県民気軽にスポーツをするための環境を整備 				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

ふくい桜マラソン開催推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘		
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	負担金、直営								事業区分	事業開始年度			経過年数
補助率	-								□ 法定受託事務	事業開始年度			3 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン]						
[解決すべき問題・課題] 「ふくい桜マラソン」開催に向けた準備、1年前プレ大会の開催、県内参加者の裾野拡大						[問題・課題を表す客観的データ] 県内フルマラソン完走者 1,216人 (H29)							
[事業目的] 全国に誇れる「ふくい桜マラソン」開催に向け、各種詳細計画等の策定やSDG'sへの対応など準備を着実に進めるとともに、県内の参加者を増やし、開催機運を高めていくため、年間を通したラン&ウォークイベントや県内マラソン大会との連携、DXを活用した新しい取組み、1年前プレ大会の開催など、全県的なランニングブームを創出する。													
[事業内容] (1) 詳細計画等策定・実行委員会運営 内 容 ・実施計画に沿った各種詳細計画等の策定（給水・給食、記録計測、交通規制、ボランティア、救護等） ・実行委員会（年3回）及び各種専門部会（年6回）の運営 (2) 開催機運醸成・参加者裾野拡大 内 容 ・年間を通したリアル・オンラインによるラン&ウォークイベントの開催 ・県内マラソン大会との連携やランニングクラブ活動の活性化 ・基本計画書のコンセプトを踏まえた「デジタル×マラソン」による新しい取組み (3) 1年前プレ大会開催 内 容 ・本大会の実証を兼ねたプレ大会の開催（福井駅前～丸岡城） ・令和5年3月26日（日）実施予定 ・3種目（15km、5km、1.7km）、参加者約5,000人													
[受益者] フルマラソン参加者、応援者						[想定される受益者数] 参加者12,000人、応援者117,000人（福井市・坂井市人口の1/3）							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 ふくい桜マラソン大会事務局人件費負担金 (役割分担)					
市町との連携状況	・福井市、坂井市とともに「福井フルマラソン準備委員会」を設置し、R4年度に実行委員会へ移行 ・全市町が参加して「オクトーバーラン&ウォーク福井県大会」を開催					他県の状況		金沢マラソン（事務局：金沢市金沢マラソン推進課） H27.11 第1回大会開催 富山マラソン（事務局：富山県スポーツ振興課） H27.10 第1回大会開催					

ふくい桜マラソン開催推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金、直営											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	95,938					95,938						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				2,500	14,092	95,938	<ul style="list-style-type: none"> ・開催に向けた詳細計画・マニュアル策定 ・参加者拡大事業の実施 ・1年前プレ大会の開催 					
2月現計予算額の推移				2,500	14,092							
決算額の推移				2,498								
前年度までの 主な増減理由	開催に向けた準備作業の具体化による増											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	フルマラソン完走者数 (目標) 実績						(4,000)	(4,000)	令和5年度にフルマラソン第1回開催			
活動指標	プレ大会の参加者数 (目標) 実績					(5,000)			4年度末：プレ大会開催			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
実施計画策定等が成果のため数値化できない				<ul style="list-style-type: none"> ・開催に向けた詳細計画・マニュアル策定 ・参加者拡大事業の実施 ・1年前プレ大会の開催 				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

日本スポーツマスターズ開催事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	負担金、直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン]					
[解決すべき問題・課題] 県内外から人を呼び込めるスポーツイベントの誘致						[問題・課題を表す客観的データ] 新幹線開業に向け、県を対外的にPRできる大規模イベントが2023年には予定されていなかった (R3:東京オリパラ聖火リレー、R4年:ワールドマスターズゲームズ2021[延期]、R5年:なし) 大会関係者を含め、県内外から約15,000人の参加が見込まれる大会で、県のPRの絶好の機会						
[事業目的] スポーツを通じた交流人口の拡大および地域活性化のため、多くの競技が1県で集中開催される日本スポーツマスターズ2023福井大会開催の準備を行うとともに、1年前イベント等を実施することにより大会開催への機運を醸成する。												
[事業内容] (1) 実行委員会設立準備 ・実行委員会設立総会の開催 (2) 「日本スポーツマスターズ2023実行委員会」への負担金 ①実行委員会運営 ・企画運営委員会(仮称)の開催 ・日本マスターズ委員会への出席 ②1年前イベントの開催(10月~11月予定) ○オープニングセレモニー・記念講演 ○大会アンバサダー等による親子スポーツ教室 等 ③先催県の視察(9月予定) ④広報活動 ・ホームページによる情報発信など												
[受益者] スポーツマスターズ開催予定競技団体(13種目)、市町地域住民等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	・競技会場の確保、会場使用料の減免 ・競技会場におけるおもてなし (おもてなしコーナーの設置、地元物産品の出店等) ・ボランティアの確保(駐車場整理等)					他県の状況	直近の開催県 2019年 岐阜県 2020年 愛媛県(新型コロナウイルスにより中止) 2021年 岡山県(新型コロナウイルスにより中止) 2022年 岩手県					

日本スポーツマスターズ開催事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	実行委員会、県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	負担金、直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	5,892	2,946			2,946		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					721	5,892	実行委員会の設置、1年前イベント開催等に伴う増					
2月現計予算額の推移					159							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由	R4から実行委員会を設立し本格的な準備に入り、1年前イベントの開催等により機運醸成を図る。											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	本大会参加者数 (目標) 実績							(8,000)	本大会(令和5年度)の参加者数			
活動指標	1年前イベント参加者数 (目標) 実績					(300)			1年前イベント(令和4年度)の参加者数			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
新型コロナウイルス感染症の影響により、連絡会議・先催県の視察等が中止となった				実行委員会を設置し、1年前イベント等の開催準備を推進				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

FUKUIRAYS育成・全国魅力発信事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	ふくい県民応援チーム				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託、補助								事業経過年数	3 年		
補助率	定額											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野	〔 まちづくり 〕			関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 〕					
[解決すべき問題・課題]					[問題・課題を表す客観的データ]							
スポーツ観戦・応援文化の醸成					チームの平均観客数は、毎年減少傾向にある ワイルドドラブターズ： 391人（2019年）→ 263人（2020年）→ 156人（2021年） 福井ユナイテッドFC： 642人（2019年）→ 1120人（2020年）→ 727人（2021年）							
[事業目的]												
ふくい県民応援チーム「FUKUIRAYS」の周知、ファンの増加												
[事業内容]												
ふくい県民応援チーム「FUKUIRAYS」の活躍の場をより広げ、県民に愛されるチーム作りを推進 (1) 県民チームの魅力発信 ▶ チームの試合内容や結果、次の試合予定等についてテレビ・ラジオを通じて情報発信 ▶ 駅や公共施設等におけるポスター掲示 (2) スポーツ応援機運醸成 ▶ 嶺北嶺南のスポーツ交流を拡大するため、嶺南での試合開催を補助 (3) 全国魅力発信 ▶ 県外の試合開催に伴う広報（チラシ等）やチームのSNSを活用した観光地PR （アウェー試合数30試合以上：1,000千円 30試合未満：500千円）												
[受益者] スポーツチーム、県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	市町の公民館、イベント等へFUKUIRAYSを紹介					他県の状況	石川県：県内トップスポーツチームとの包括連携に関する協定 富山県：プロスポーツ支援事業					

FUKUIRAYS育成・全国魅力発信事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘		
事業主体	ふくい県民応援チーム				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R4 年度	
事業実施方法	委託、補助									R2 年度			経過年数
補助率	定額									3 年			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,417	4,208			4,209	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			9,563	10,917	8,417	来場促進スタンプラリー事業の終了による減							
2月現計予算額の推移			5,145	10,917									
決算額の推移			4,247										
前年度までの主な増減理由	嶺南で試合を開催する経費への支援に伴う増												
[成果指標等の推移]													
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	県民チームの入場者数 (ホーム)	(目標)	(3,000)	(3,300)	(3,500)	(4,200)	(10,000)	各チームの平均来場者数合計					
		実績	1,880	1,987									
活動指標	イベント等への派遣数	(目標)		(60)	(60)	(60)	(60)	年間12回の派遣/1チーム					
		実績											
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
コロナ禍の影響が大きく、平均観客数は伸びなかった。 (平均観客数) R2 1,880人 → R3年 1,987人				県民応援チーム (FUKUIRAYS) の周知・PRを継続して実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	2,500		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

スポーツ情報ポータルサイト保守事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中和弘	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営			事業 経過 年数					3 年			
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画、北陸新幹線開業プラン]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
スポーツ情報ポータルサイト「F. sports!」の安定的な運用						スポーツイベント・大会情報を中心に、県、市町、団体が各々情報発信しており、県民にとって情報にアクセスしにくい状況となっていた。情報を一つに集約・発信することで県民のアクセス向上を図る。						
[事業目的]												
県内のスポーツ情報をまとめたポータルサイト「F. sports!」の安定的な運用を図る												
[事業内容]												
以下のポータルサイトの保守委託（サーバ利用料、オンサイト保守）												
				【コンテンツ】 ① ふくい県民応援チーム … 県民チームの紹介ページ ② はぴりゅうスポマガ … スポーツコラム ③ スポーツイベント … 県内のイベント情報の検索、閲覧 ④ スポーツ施設 … 県内の大会開催地、合宿地を検索、閲覧 ⑤ ボランティア募集 … 県内のボランティア募集情報の検索、閲覧、メール会員登録 ⑥ お知らせ情報 … 県からのお知らせ情報 ⑦ イベント支援情報 … イベント開催補助金等の情報 ⑧ 福井県スポーツまちづくり推進機構… 推進機構の紹介								
[受益者] 県民、県外観光客						[想定される受益者数] 200～400view/日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	市町のスポーツ施設情報、スポーツ大会・合宿支援情報などを提供してもらい、ポータルサイトに掲載					他県の状況	愛知県、埼玉県などがスポーツ情報ポータルサイトを設置					

スポーツ情報ポータルサイト保守事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中和弘			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営								経過年数	3 年				
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,281	640			641	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移				6,614	1,281	1,281								
2月現計予算額の推移				6,614	1,281									
決算額の推移				6,499										
前年度までの 主な増減理由	R2年度にポータルサイトを構築し、令和3年度以降は保守委託（サーバー利用料、オンサイト保守等）による減													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	全国大会・スポーツイ ベント（1000人以上）の参 加・観戦者数			(16,300) 5,200	(16,500)	(16,500)	(25,200)	(64,200)	新幹線開業までの開催見込み（最終目標）					
活動指標	ポータルサイト延べ閲覧 数			(36,000) 20,400	(91,250)	(91,250)	(109,500)	(127,750)	2年度は6か月分、3年度以降は年間分					
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
ポータルサイトの閲覧者数 延べ75,586人（R3.9月末時点）				ポータルサイトの安定運用を図るため、保守を継続				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

スポーツコミッション事務局運営事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中 和弘			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]								
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]									
市町、経済団体、観光団体、スポーツ団体、報道機関などの情報共有の場がない						定期交流会が新型コロナ等の影響で開催できず、情報共有ができていない (令和3年度交流会開催 0件 R3.10月末時点)									
[事業目的]															
情報共有の場を持ち、一体的にスポーツを通じた地域活性化を進める															
[事業内容]															
(1) 総会・連絡会議の開催 ①開催回数 年2回 (10月 連絡会議 3月 総会) ②内容 ・事業結果・事業計画の報告 ・優良事例の発表 ・会員相互の交流 等 (2) 人材育成セミナーの開催 ①開催回数 年1回 (総会・連絡会議の開催に合わせ) ②講師 (案) ・スポーツツーリズム関連の大学教授等 (早稲田大学スポーツ科学学術院 等) ・全国先進事例において中心となって活躍している方 (さいたま市コミッション、山形県村山市 (武道) 等)															
[受益者] 福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	市町とスポーツコミッションを構成					他県の状況	県主体のスポーツコミッションは全国に14団体 (R3.9月末時点)								

スポーツコミッション事務局運営事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	273					273						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				364	365	273	人材育成セミナー開催実績に基づく減					
2月現計予算額の推移				364	365							
決算額の推移				325								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	全国大会・スポーツイベント（1000人以上）の参加・観戦者数 (目標) 実績			(16,300) 5,200	(16,500)	(16,500)	(25,200)	(64,200)	新幹線開業までの開催見込み（最終目標）			
活動指標	総会・連絡会議開催 (目標) 実績			(2) 1	(2)	(2)			総会・連絡会の年2回開催			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ R3年3月、定期交流会開催 ・ 日本スポーツマスターズの誘致（R5年度開催） 				継続して定期交流会を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	92	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘			
事業主体	県実行委員会、関西組織委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度		
事業実施方法	負担金							関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 〕				
補助率														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		〔 福井県スポーツ推進計画 〕							
[解決すべき問題・課題] 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外参加者の入国できない状況であり、組織委員会は大会を再延期し、R8年5月開催で調整を進めている。本県としても延期後の大会開催に向け実行委員会を継続して運営していく必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] 再延期後の会期（R8年5月開催）決定に影響した国際競技大会 アジアパシフィックマスターズ（R5年5月 韓国）、ヨーロッパマスターズ（R5年6～7月 フィンランド）、WMG台湾大会（R7年5月 台湾）								
[事業目的] オリパラ開催を機に高まるスポーツ機運の継承、さらに北陸新幹線開業後のインバウンド拡大や関西との連携強化を図るため、再延期となり、R8年5月に開催される「ワールドマスターズゲームズ関西」の公式競技（ライフセービング）を高浜町で、オープン競技（ディスクゴルフ）を坂井市で開催する。														
[事業内容] (1) 「ワールドマスターズゲームズ2021関西 福井県実行委員会」の運営 ・高浜町や競技団体等が参加する県実行委員会の運営を維持し、競技開催に向けた県内の体制を整える (2) 大会開催に向けての準備（関西マスターズスポーツフェスティバルへの負担金） ・大会開催に向け、県内機運醸成、生涯スポーツの裾野を広げるため、大会の認知度向上、PRを継続的に実施														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	県と高浜町とで組織委員会への負担金を共同で負担 (割合 県：町=1：1)					他県の状況	関西を中心として13府県政令市で実行委員会を設立し、開催に向け準備を進めている（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）							

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	県実行委員会、関西組織委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	86	43			43		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移			5,154	17,585	9,623	86	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織委員会への負担金の減（延期に伴う組織体制の縮小に伴い、自治体職員の派遣契約が終了するため） ・ 県実行委員会事業費の減（来年度は実行委員会を継続するための経費のみのため） 					
2月現計予算額の推移		5,145	5,154	14,465	5,611							
決算額の推移		5,145	5,154	14,180								
前年度までの主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ R元年度は前年度と比較して大きな増減はない ・ R2年度は当初予定していた大会開催の前年度であり、参加者獲得のためのPR費用や大会開催準備事業のための市町補助の事業費が増加した ・ R3年度は大会開催準備事業についてR2年度事業で執行された部分が大きかったため、全体の事業費は減少した 										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ライフセービング競技大会参加者数	(目標)	(0)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	高浜町開催ライフセービング競技大会参加者数500人：国内300人、国外200人（目標）※前回オークランド大会425名 再延期に伴いエントリーを一旦リセットする予定			
		実績	0	58	68							
活動指標	大会広報活動	(目標)	(5)	(23)	(24)				大会の開催を幅広く周知し、参加者獲得、県内の機運を高める 令和3年度：4回（国内競技会2回、全豪選手権2日間）			
		実績	5	14	4							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
新型コロナウイルス感染症の影響で、大会自体の開催が不安定なうえ、海外参加者が入国できない状況であり、成果目標は達成できなかった。 また、広報活動すべき競技会が相次いで中止となり、さらに再延期の決定により、下半期に予定していた広報活動も実施できなくなり、活動指標も達成できなかった。				R4年度は再延期後の開催時期（R8年5月）までの期間が4年間と非常に長いため、事業規模を縮小し、大規模な広報活動等は行わず、県実行委員会の運営維持が主な活動となる。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	9,537	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

スポーツ・文化交流フェスタ等開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課		課長名	田中和弘			
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	委託														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [まちづくり] 政策 [文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]								
[解決すべき問題・課題] ・コロナ禍における、体験イベントの在り方を検討し、新しい形でのイベント開催を模索する。 ・コロナ禍におけるキャラクターの露出方法（出動、動画作成など）の検討と、更なるファン拡大を図るための新しい取り組みが必要。						[問題・課題を表す客観的データ] ・フェスタ来場者数（R1：10,109人、R2：2,790人、R3：3,788人） ・はぴねすキャラバン出動数（R1：291回、R2：203回、R3：187回）									
[事業目的] 県民のスポーツ・文化活動の活性化や、県民相互の交流を促すため、継続してスポーツ・文化の複合型イベント「スポーツ・文化交流イベント」を開催する。また、福井県のキャラクターとして活躍している「はぴりゅう」については、その認知度・知名度を活かし、県事業PRなどで効果的に活用していく。															
[事業内容] (1) 県民スポーツ・文化交流イベントの開催 ・ステージプログラム・・・トップアスリートによるトークショーおよび体験教室、アーバンスポーツデモンストレーションおよび体験、文化団体等による発表等 ・体験、PR・・・スポーツ、文化、eスポーツ、障がい者スポーツ等の体験教室・県事業のPRブース等 (福井しあわせ障スポ☆運動会の一部を統合) (2) 「はぴねすキャラバン」の運用 ・県民交流サポーター「はぴりゅう」の継続的な活用による、県民応援活動															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スポーツ&アートフェスタ、広報キャラバン (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	市町観光関係機関との連携により、市町観光PR・特産品・ご当地グルメ等PRを行う。今後も、北陸新幹線開業に向けた県内市町のおもてなし強化の観点から、継続して連携を図っていく。					他県の状況									

スポーツ・文化交流フェスタ等開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中和弘	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	委託											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	19,260					19,260						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		13,102	19,103	21,602	20,548	19,260	はびねすキャラバン隊出動回数の減（各所属県職員で対応可能な出動の減）					
2月現計予算額の推移		11,607	19,103	20,123	20,548							
決算額の推移		11,607	18,825	19,696								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	来場者数 (目標) 実績	9,526	10,109	(10,000) 2,790	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	イベント（はぴりゅうフェスタ）の来場者数			
活動指標	広報活動数 (目標) 実績	452	291	(240) 203	(240)	(240)	(240)	(240)				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
・スポーツ・文化交流イベント（はぴりゅうフェスタ） 令和3年12月11日（土）、12日（日）に実施 参加者数：3,788人 ・はびねすキャラバン ※令和4年2月末時点 出動回数：187回				はぴりゅうキャラバン隊出動回数の減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	1,288	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

街なかスポーツ支援事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	ふくい県民応援チーム「FUKUIRAYS」				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [まちづくり] 政 策 [文化・スポーツが福井の活力]	関連する県の計画等		[福井県スポーツ推進計画]								
[解決すべき問題・課題] スポーツ観戦・応援文化の醸成						[問題・課題を表す客観的データ] チームの平均観客数は、新型コロナの影響により毎年減少傾向にある ワイルドラブターズ： 391人 (R元年) → 263人 (R2年) → 156人 (R3年) 福井ユナイテッドFC： 642人 (R元年) → 1120人 (R2年) → 727人 (R3年)						
[事業目的] 県内トップスポーツチーム「FUKUIRAYS」の周知、ファンの増加、県民が街なかでスポーツに触れる機会の創出												
[事業内容] 街なかスポーツイベントの開催支援 対象：FUKUIRAYSが競技場や駅周辺、県内各地の交流施設（道の駅等）において、企画・開催するミニスポーツイベント 開催場所例：県内各競技場等、ハピテラス・西部福井・ベル（福井市）、丸岡バスターミナル（坂井市）、越前おおの荒島の郷（大野市） 南えちぜん山海里（南越前町）、若狭おばま（小浜市） イベント例：フレンドリーマッチ、親子ふれあいイベント、スポーツ教室、県内アーティストとのコラボ 補助率：定額（補助基準額：750千円/回 計25回）												
[受益者] スポーツチーム、県民、県						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

街なかスポーツ支援事業（スポーツコミッション・県事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	スポーツ課	課長名	田中 和弘	
事業主体	ふくい県民応援チーム「FUKUIRAYS」				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	22,397					22,397						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						22,397	新型コロナウイルス感染防止キャンペーン（FUKUIRAYSによる感染防止への普及啓発）の減					
2月現計予算額の推移					24,576							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県民チームの入場者数 (ホーム) (目標) 実績				(3,300)	(3,500)	(4,200)	(10,000)	各チームの平均来場者数合計			
活動指標	イベント等への派遣数 (目標) 実績				(25)	(25)	(25)	(25)	年間25回の派遣			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
コロナ禍の影響が大きく、平均観客数は伸びなかった。 (平均観客数) R2年 1,880人 → R3年 1,987人				県民応援チーム（FUKUIRAYS）の周知・PRを継続して実施。 試合会場だけではなく、駅前・ショッピングセンター等での実施回数を増加				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		